

第
37
号

(立根班の新沼利正会員より提供)

愛(ありがとう)・笑(えがお)感謝

昨年の10月25日に立根班の新沼利正会員が、「看板を作ったから飾って貰えれば」と無償提供していただきました。

なんて書いてあるかという「愛」の字をひらがなでありがとう、「笑」をひらがなでえがおと書いているのがわかります。

現在、事務所内の正面に飾っておりますが、「ありがとう」、「笑顔」、「感謝」、なんて素晴らしい言葉でしょうか。これからも感謝の気持ちで、思いやりをもって接していきたいと思えます。

今年も、健康に留意し、安全第一で楽しく笑いのある1年を過ごしましょう。



新年のごあいさつ

理事長 新 沼 幸 夫

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様、会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、市当局をはじめ関係機関・各事業所や市民の皆様から多くのご支援・ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

本年は全国的にも穏やかな年を迎えられたようですが、去年は元日早々の能登半島地震により甚大な被害が発生し、復旧の見通しが立たない中で新年を迎えられた方々が多くおり、改めてお見舞い申し上げます。

さて、当センターの事業運営につきましては、基本方針にもあります会員数につきましては、働き方改革の影響などもありここ数年横ばい状況で推移しておりますが、魅力的なシルバー人材センターとして見つめ直し、会員拡大に努める所存であります。

また、適正就業であります。会員の就業内容によっては適正とは言えない部分もありますので、発注者のご理解をいただきながら改善を図り、派遣事業への移行なども含めながら健全な就業体制を推進してまいります。

現在、少子高齢化に伴う人口構造の変化などにより地域環境にも影響を及ぼしておりますが、シルバー人材センターは健康で働く意欲のある高齢者の生きがいの場として重要な役割を担っておりますので、会員・役職員がワンチームとなって取り組んでまいります。

本年も安全第一を最優先にして市民から信頼され感謝され、活力ある地域づくりに貢献してまいりますので、皆様からのご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

大船渡市長 瀧 上 清

新年明けましておめでとうございます。

大船渡市シルバー人材センターの新沼理事長様をはじめ会員の皆様には、日頃から市政運営に格別な御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

令和6年を振り返ってみますと、能登半島地震をはじめ、記録的な猛暑や大雨による気象災害の激甚化など、自然の脅威を目の当たりにした一年であり、日頃の備えや身近な地域での支え合いの大切さを改めて認識したところであります。

このような中で、シルバー人材センターの基本理念にもある「共働・共助」は、社会全体における支え合いに通じるものであり、その理念の下に活動されている皆様に対し、心から敬意を表する次第であります。

また、健康で意欲のある皆様が、これまでに培ってきた知識と経験を生かして社会参加されることは、地域社会の活性化に大きく寄与するものと考えております。

今後においても、地域の日常生活に密着した多様な就業機会の提供を通じて、高齢者の社会参加に貢献されているシルバー人材センターの役割は、ますます重要になっていくものと認識しております。

市といたしましても、誰もが住み慣れた地域で活躍し、安心して暮らし続けられるまちづくりの推進に取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御支援と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、大船渡市シルバー人材センターの更なる発展と、会員の皆様の御健勝を心から祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。



令和6年度 定時総会開催



令和6年度定時総会が6月7日に大船渡アーバンで開かれました。出席者は、219名(当日出席103名、委任状出席116名)でした。

新沼理事長のあいさつのあと、表彰に移り、永きに亘り事業発展に貢献された役員1名と会員5名の方々を表彰しました。引き続き、淵上清大船渡市長様・伊藤力也大船渡市議会議長様から祝辞をいただきました。また、五大事業参加者40人に対しては後日記念品を贈呈することとしました。

議長には、猪川2班の吉川弘氏を選出し議事に入り、全議案承認されました。

総会終了後には、別室で第2回理事会を開催し、新沼幸夫理事が理事長、山口惇理事が副理事長、山本勝夫理事が常務理事に選任されました。



理事長あいさつ



役員・会員表彰



多くの出席者

安全大会開催

昨年7月5日にシーパル大船渡を会場に会員84人が出席のもと、安全・適正就業推進大会を開催しました。

講師には、大船渡警察署の阿部交通企画係長より「高齢者の交通安全について」、その後「危険予知トレーニング」などの実演を含めた講演をいただきました。



地域懇談会開催

昨年2月1日から14日まで12会場で地域懇談会を開催しました。

参加した会員からいろいろな意見・要望をいただきました。



立根班



目頃市班

地域貢献・ボランティア活動実施



令和6年度も各地域で、ボランティア活動を実施しました。シルバー会員による社会参加活動での地域貢献は、センター事業の柱でもありますので、今後も継続して取り組んでいきましょう。



リアスホール



立根班



盛班



大船渡班



末崎班



福祉の里



猪川班

講習会・研修会・行事等



地域班長会議



スマートフォン講習



植木剪定講習

ひな祭り会開催

3月1日(金)午前11時30分から事務所となりのにこにこ・夢ハウスでひなまつり会を開催しました。当日は女性会員20人が参加し、女性部会委員6人が事前に栗赤飯(おふかし)、よもぎ饅頭、うどん、甘酒を作っていたいただき、当日参加した人に振る舞いました。女性会員の会員拡大・交流親睦が目的であり、食べ終わった後は、恒例の輪投げ大会を行いました。皆さん張り切って大きな歓声があがったり笑ったりで楽しいひと時を過ごしました。



河川敷ごみ拾い兼桜の花見会

4月12日に女性会員18人が参加のもと、盛川河川敷のごみ拾いを実施し、その後満開の桜の下で花見会をしました。途中、ストライクゲームをしたりして楽しいひと時を過ごしました。



会員親睦旅行

昨年1月30日から1泊2日で塩竈・松島方面に会員親睦旅行しました。参加者は14人でしばらくぶりの旅行で会員同士の交流が図られた2日間でした。



巳年 新年の抱負

Q1. 今年の抱負 Q2. 健康の秘訣
Q3. シルバーに入会した動機
Q4. 趣味 Q5. 今、一番楽しいこと

巳年生まれの方から新年の抱負等お願いしました



日頃市班
新沼康子

1. 健康で仕事に穴を開けず働き通すこと
2. リハビリのつもりで常に身体を動かしている事
3. ジョブカフェに内職を探しに行ったらシルバーへの入会を勧められました
4. 特になし
5. 外で色々な方とおしゃべりすること



猪川班
菅原八重子

1. 健康でいろんな事に体当りで楽しみたい。
2. よく食べ思い切り働くこと。
3. 通行中に会員さんの働きをみて
4. 野山の散歩。野草との関わり
5. 子等との旅行。知人との集まり、おしゃべり



猪川班
松田英治

1. 健康に留意して日々の生活を送る。
2. 家庭菜園で健康な生活
3. 友人より紹介されて
4. 野菜を持ってお茶のみ
5. 気仙の文化を知る事



大船渡班
山崎修一

1. 仕事と神社、寺を体を見ながら続く限り。
2. 愛犬との散歩(朝・夕)2回
3. 妻との語り合いで
4. 温泉回り。釣り。
5. 神社、寺などの仲間との語り。



大船渡班
岡崎守雄

1. 言葉を忘れたので、国語辞書を読む。山本空外の資料収集と著書を探す。
2. 働く職場、仕事がある。毎日運動する。
3. 退職してから毎日TVを一日中見て、身体を動かすことなく過ごしていた時、知人にシルバーを教えてもらった。
4. 水泳、水中歩行、温泉探訪
5. 中学校部活動(柔道)で生徒と練習する。試合(大会)に参加すること。



末崎班
大和田東江

1. 昨年12月に入院を経験し、健康であることの大事さを再認識した。家庭とも健康で1年間を過ごすこと
2. 農作業を通じ適宜、体を動かすこと。又、睡眠は7時間を確保すること。
3. 仕事を通じて仲間づくりと震災時多くの支援を受けたことへの感謝の気持ちを表すため、仕事で地域へ奉仕したい。
4. 愛犬との散歩、ゴルフ、水墨画
5. 家族全員が健康で日々を一喜一憂すること。又、83才の年齢でゴルフができる健康体であることを実感する時



末崎班
上部慶子

1. 健康であること、子供たちに迷惑かけないように暮らしたい
2. 自分のリズムに合わせて生活すること。
3. 二人暮らしが一人になってしまい、ボケるから人との交流もいんじやないかと進められて
4. 編み物。小さい畑で野菜作る。花。
5. 何事もなく、普通に生活できること。





役員			
役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	新沼 幸夫	理事	岡崎 茂
副理事長	山口 惇	〃	菊池 茂
常務理事	山本 勝夫	〃	小野寺 典子
理事	鈴木 ミチヨ	〃	佐々木 義和
〃	中山 和久	監事	三浦 求
〃	菅野 勝子	〃	鈴木 光幸

事務局	
役職名	氏名
事務局長	山本 勝夫
次長	大和田 喜洋
主事(業務)	菅原 和子
主事(経理)	志田 典子
主事(業務)	比田 達人

地域班長					
地域班名	第1班	第2班	第3班	第4班	第5班
盛班	金野 則夫	及川 精一	中山 和久		
大船渡北班	佐藤 次男	栗村 忠雄	栗村 則雄		
大船渡中班	佐藤 克郎	佐々木 敏男	岡澤 敏男		
大船渡南班	佐藤 孝雄	荒井 泰郎		佐藤 積	
末崎班	熊谷 忠義	多田 文之	磯川 信一		
赤崎班	村上 正男	青砥 幸雄	田中 政行		
猪川班	中村 力男	吉川 弘	上館 進	柴田 拓郎	山口 惇
立根班	穴戸 喜八郎	上野 昭二	及川 勤	三浦 勝雄	
日頃市班	鈴木 光幸	佐藤 忠清	新沼 勇雄		
綾里班	舘脇 照男				
越喜来班	金野 惠逸				
吉浜班	岡崎 茂				

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今年巳年で、脱皮するへびは、その様子が生まれ変わるように見えることから、「復活と再生」を象徴する、縁起のいい動物だと言われております。去年の1月には、会員旅行で宮城県松島見学に行った際、ついでにと金運アップの金蛇水神社(カナヘビスイジンジャ)に寄って願掛けした記憶があります。

今年も安全第一、健康第一で1年間笑顔で過ごしますようご祈念申し上げます。(K・Y)

